

付着生物(ユウレイボヤ等)ラーバ情報

平成28年10月11日～25日に陸奥湾5定点で付着生物(ユウレイボヤ等)ラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ラーバ等の出現数

(1) ユウレイボヤ

各地点ともラーバは見られませんでした(表1、図2)。

(2) ムラサキイガイ

ラーバは蟹田沖で10月19日に1.4個/トン、久栗坂沖で10月11日に0.6個/トン見られました

(表1、図3)。

(3) その他

ザラボヤのラーバが奥内沖で10月24日に1.7個/トン、久栗坂沖で10月11日に1.7個/トン見られましたが、オベリア類(クサ)のクラゲ、キヌマトイガイ(コメガキ)のラーバは見られませんでした(表1)。

表1 ラーバ等の出現数

| 調査地点 | 調査月日 | 単位:個/トン | | |
|------|-----------|---------|------|---------|
| | | ユウレイボヤ | ザラボヤ | ムラサキイガイ |
| 蟹田沖 | H28.10.19 | 0.0 | 0.0 | 1.4 |
| 奥内沖 | H28.10.24 | 0.0 | 1.7 | 0.0 |
| 久栗坂沖 | H28.10.11 | 0.0 | 1.7 | 0.6 |
| 〃 | H28.10.25 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 野辺地沖 | H28.10.19 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 川内沖 | H28.10.12 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 〃 | H28.10.25 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |

※久栗坂・川内沖は実験漁場内

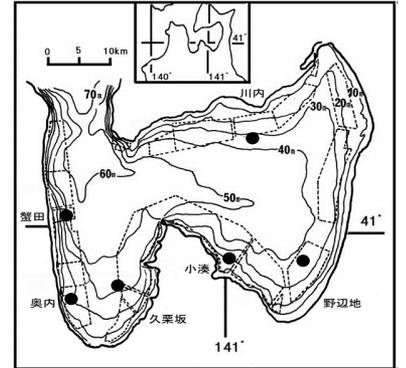


図1 ラーバ調査地点

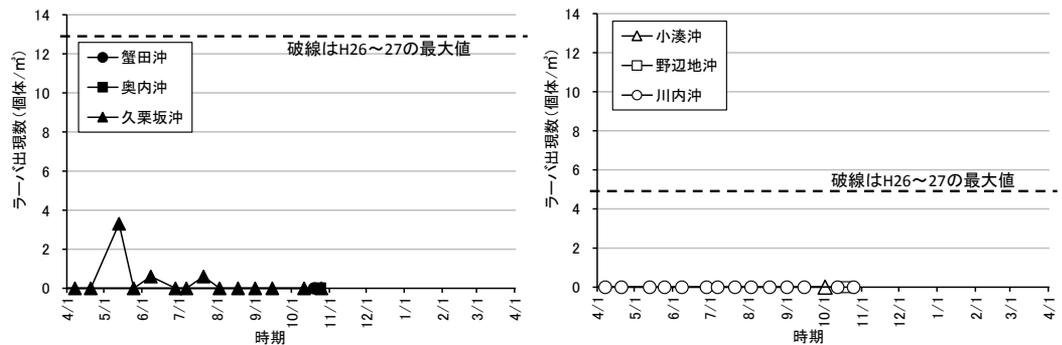


図2 ユウレイボヤラーバ出現数の推移(平成28年4月～10月)

2 水温の状況

各ブイ中層の10月26日の日平均水温は、表2のとおりです。

表2 各ブイ中層の日平均水温

| 観測地点 | 水温(°C) | 観測地点 | 水温(°C) |
|------|--------|-------|--------|
| 平館ブイ | 17.0 | 東田沢ブイ | 16.7 |
| 蓬田ブイ | 17.2 | 野辺地ブイ | 16.6 |
| 奥内ブイ | 17.2 | 横浜ブイ | 16.5 |
| 青森ブイ | 17.4 | 浜奥内ブイ | 17.0 |
| 浦田ブイ | 17.1 | 川内ブイ | 16.9 |
| | | 東湾ブイ | 17.0 |

※平館、青森、東湾は15m層、それ以外は10m層

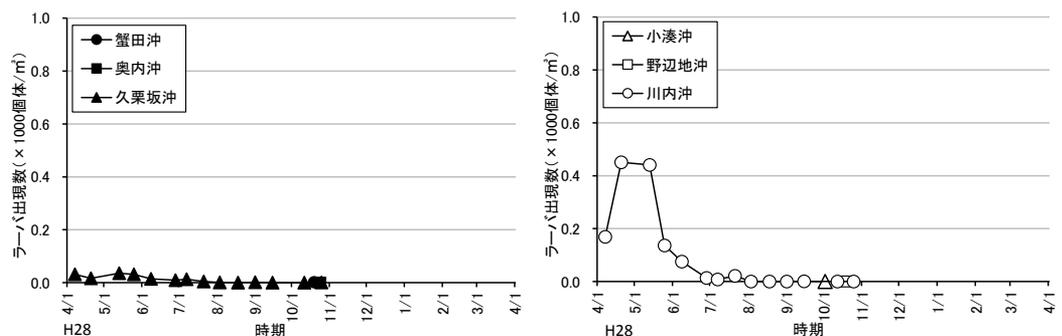


図3 ムラサキイガイラーバ出現数の推移(平成28年4月～10月)

3 今後の見込み

(1) ユウレイボヤ

水温が20°C以下に低下すると産卵しますが、現在、陸奥湾内の中層水温が16～17°C台まで低下したにもかかわらず、依然としてラーバが見られないことから、分散済みの籠への今秋における付着は少ない可能性があります。

(2) ムラサキイガイ

ラーバはほとんど見られないことから、掃除した耳吊りや、入れ替えした籠への今秋における付着は少ない可能性があります。

(3) その他

オベリア類(クサ)やキヌマトイガイ(コメガキ)の付着は年明けになるものと思われます。

